

鹿児島大学教育学部附属小学校 PTA 講演会 (R 7. 11. 17)

本年度のPTAテーマは、「周りの『こと・もの・ひと』を大切にしよう」です。情報もこれらをつなぐ不可欠な要素の一つであることに着目し、テレビ局で多くの情報や教育取材に携わってきた講師から学ぶことで、身近に様々な情報が飛び交う現代において、保護者と子供たちが正しくその情報を活用し、相手や社会を大切にすることのできる心を育むことができるようになります。

講師：藤森 一様（日本放送協会（NHK）鹿児島放送局 局長）

演題：情報過多社会を生きる子どもたちを守るために

～情報を見極め・活用する力「メディア・リテラシー」を育む～

【講演の様子】





【お礼のことば（校長）】



【花束贈呈（PTA副会長）】

講演に参加した方は、メディアやメディア・リテラシーといった言葉の定義について理解とともに、家庭におけるメディア・リテラシー教育について考えることができました。

また、子どもたちがメディアを通して、どのような内容の情報に触れているのかということを保護者が把握しておくことやそれについて家庭で話題にしたり、一緒に考えたりする大切さも実感することができました。

講演会には、1階フロアの座席には収まらないほどの多くの保護者が来校され、2階座席まで活用して頂きました。お子様の「メディア・リテラシー」を育むために、講演会で学ばれたことを是非ご家庭で話題にして頂けますと幸いです。

講師の藤森様をはじめ、PTA講演会の企画・運営にご尽力いただいたPTA研修部の皆様ありがとうございました。